まちづくり懇談会内容

日　時：　令和 8 年 10 月 18 日(日)　14:00～15:30
場　所：　総合福祉センター
出席者：　　14 人

1．開　会
2．町長挨拶
3．懇　談
　（1）栗山町第 7 次総合計画後期実施計画の素案の概要について　資料①、資料②
　（2）関係機関・団体からの事前質問に対する回答　資料③
　（3）自由懇談
4．その他
　栗山町公式 LINE の運用開始について　資料④
　※併せて第三者の不正アクセスによる情報漏洩（栗山町防災情報メール）の可能性について
5．閉　会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■道路の維持補修について

町　　民　本日開催された全町一斉清掃で、参加された方が段差に足を取られていました。そういったところを直してもらいたい。

建設課長　そういった場合には早急に対応したいと思います。町でもパトロールをしていますが、気になるところがあればご連絡いただければと思います。

■資源リサイクルセンターについて

町　　民　資源リサイクルセンターを視察して感じることがありました。建物がかなり古く夏は暑いし冬は寒い。扇風機や暖房などしっかりしているのでしょうか。また、修理を 2 階でしているので大きな事故にならないのかと思いました。

環境生活課長　暑さの関係ではスポットクーラーを設置したり、暖房では従業員の部分的なところにはなりますが対応しています。施設そのものが老朽していることは承知しており、業者の方に状態を確認してもらうなど整備方針を検討しています。また、作業の安全面の関係は、事業所と連携を図りながら事故のないようにしております。

町　　長　資源リサイクルセンターは、なければならない施設です。いろいろな検討をして整備したいと考えています。

■人口の推計値について

町　　民　計画期間中の目標人口の資料（引用：地方創生データ分析評価プラットフォーム※内閣府）では、2025 年の転入者総数が 377 人だと示されています。その内訳で「その他」が 45 人となっていますが、外国人の転入と理解してよろしいでしょうか。

企画財政課主幹　お見込みのとおりです。

■青少年育成会に対する補助金について

町　　民　　青少年育成会に対して補助金を出していただいていますが、その補助金は子どもたちのために出ているのか、それとも地域の見守りなどのために親へ出ているのでしょうか。

町　　長　　子どもたちが対象なのか、地域の方が対象なのかっていうお話ですが、どちらということではなくて、一青少年育成会の活動に対して、活動を支援させていただいていると思っています。

■青少年育成会活動での保護者や地域の大人は、ボランティアなのか、それとも指導者なのか

町　　民　　保護者や地域の大人はボランティアに当たるのでしょうか指導者に当たるのでしょうか。

教 育 長　　活動費については、ほぼ子どもに充てられていると思います。ただし、指導者を外部から招聘する場合などは、会で補助金を集めたり、独自でやられたりしているところもあります。例えば、獅子舞や傘踊りなどいろいろあるかと思いますが、大人の方は報酬はもらっていないと思います。"

■青少年育成会に補助していることに対する町長の思いについて

町　　民　　青少年育成会活動に補助していることへの町長の思いを聞かせてください。

町　　長　　まちづくりは、いろいろな団体・企業やボランティアの方などが一緒になってやっていかないとできないと思っています。青少年育成会もその重要な役割を担う団体の一つです。みんなでまちづくりを進めるために何とかご協力をいただきたいという思いがあるので、それに必要な支援についても、しっかりやっていかなければならないと考えています。

■道路の除雪による置き雪について

町　　民　　置き雪が多いのでもう少しきれいに持っていってほしいです。高齢者も多く困っています。

建設課長　　雪をかき分けるため道路の縁に雪が残ってしまい、地域の皆様にご理解をいただきながら作業をしています。これまで、令和５年から令和７年まで３年かけて、除雪の在り方検討会議を開き、皆様の冬の生活環境、労働関係の確保ということで協議をして進めてきました。それらも踏まえた中で、置き雪はできるだけ少なくしようということで検討していますのでご理解願います。